

熊本いいくに会青年会主催

# 熊本暮らし人祭り 第一回 泗水太鼓の共鳴祭

開催日時:2006年1月6日(金)19:00~21:30

開催場所:熊本県菊池市泗水ホール

出演者:七城小学校4年生 七城天守太鼓 永翔太鼓 代継太鼓

<メインゲスト>今福ゆう 堂本英里 末永藍

<友情出演> Kay(アメリカはボストンバークリー音楽学院現役!)

来場者数:約350名

主催:熊本いいくに会青年会実行委員会

講演:NPO法人ヒューマン・ライフ・スクール

2006年新春になんと!、熊本いいくに会青年会の初イベントが行われました!

熊本暮らし人祭第一回泗水太鼓の共鳴祭が、熊本県菊池市泗水ホールにて行われました。

青年会のメンバーは、イベントをすることは初めて!みなさん素人ばかりでした。

協賛集め、チラシの作成、当日の運営など、始めは不安ばかり…。さらに本番まで2ヶ月もないというハードスケジュールの中、迷い不安になりながらも、様々な方々からのご指導の下、また、本人たちの「やりたい!」という強い思いがあり、当日まで準備を進めて来る事ができました。

昼食がてら実行委員会の最終打ち合わせを終えたメンバーが会場に入り、早速外の演出の準備を始めました。

まずは当日の看板作成。書道をしている知り合いがいるとのことで、今回はまさしくこの場に相応しい書道で、題字を書いていただいたそうです。

準備の最中に今福さんご到着!太鼓の搬入を始めました。

とても大きな太鼓にみなさんびっくり!しかしさすが青年会のメンバー息をそろえて「せーのっ!よいしょ!!」と、太鼓の搬入を次々に終わらせて行きました。



さて、会場の外では、どこかでみたことのある風景が…。そう!12月に開催したキャンドルDEナイトで使用した牛乳パック、キャンドルツリーはこの会場へ移動して、皆さんをお迎えしようと、出番を待っていたのです! さあ、火がつくのが楽しみです



会場の中では、ステージリハーサルが行われていました。

入り、はけの確認、必要な太鼓と位置の確認、曲目の確認、マイクの音量の確認など、ここに来て確認事項が増え、青年会メンバーもあたふた…。しかし、事前に役割分担をしておいたおかげで、あたふたしながらも無事打ち合わせを終わらせることができました!



会場正面の演出も準備万端!となったところで、お客様をお迎えする準備を始めました。受付、看板の確認など、事前に準備、確認をしておいたおかげでこちらもスムーズに終わらせることができました。

あとは、お客さんを待つばかり!というところで、「実行委員会、当日スタッフ集合!」の呼びかけが…。さて、何が始まるのやら…

やはりしっかりと確認は忘れずに！最後にみんなで集まって、役割分担の確認を行いました。スケジュール、役割の詳細など、確認する事はたくさん！しかし、心を一つにして、実行委員長宮上さんからメンバーにメッセージが！「いよいよこの日がやってきた！今日、最後の力を振りしぼってがんばろう！」と、円陣を組んで皆さんでそれぞれの位置につきました。さぁ、お客さんも入ってきました！



開演5分前、ブザーが鳴り、開演のアナウンスが流れました。司会進行を務めるのは古庄さん。協賛周りでも頑張っていました！まずは、七城小学校の皆さんの演奏、「祭ばやし」です。「やっさやっさやっさや～それぞれそ～れ！」という元気のいい掛け声で、とても可愛い演奏でしたね！おそろいのハッピーを着て演奏してくれました！

続いて七城天守太鼓の皆さん。子供の可愛い演奏の後、大人7名による、とてもキレイな演奏でした。「乱舞」「出陣」「豊作」の3曲を演奏していただきました！



さて、続いては永翔太鼓の皆さんです。子供と大人、一緒にの演奏でしたね。間には子供が作ったという太鼓の曲も演奏していただきました。「乱れ」「響き」の2曲を子供たち、「永翔」「火の国」の2曲を大人の方たちで演奏していただきました。



最後の団体、代継太鼓のお二人です。とても見事なバチ裁きには拍手が！とても楽しそうに演奏されていたのが印象的でした。「彩り」という曲、太鼓2つとは思えないほどでしたね！



さて、4団体の締めとして、合同演奏「肥後大地の詩」の演奏です。この曲は、なんとメインゲスト今福ゆうさんが熊本のために作られた曲で、現在は熊本の太鼓連盟の合同演奏曲にもなっているとのこと。さすが、人数が多いと、大変な迫力でしたね！



さて、とうとうやってまりました！メインゲスト今福さんの登場です。始めに新春にちなんで「恵比寿舞」をご披露！ストーリーがあって、客席からも笑いが…。かわいらしくて面白かったですね。しかし今福さんの神楽となるとお客さんも真剣そのもの！神楽なのに迫力があるというか、文字通り「神様が楽しむ舞」なんだと、改めて実感してしまいました。

神楽の後は、大変スピード感のある「カラス天狗」今福さんが太鼓を軸にダンスのように舞いながら叩いたり、太鼓を転がして叩いたりパフォーマンスもさることながら、やはりその太鼓の音は心に響きましたね。





さて、お楽しみの方も多かったはず！Kayさんとのコラボレーションです！Kayさんは現在映画音楽で世界一と言われるボストンのバークリー音楽学院で映画音楽を勉強されている現役の学生です！まずは太鼓と舞とピアノのコラボレーション！幻想的で、とても不思議な、しかし深い演奏でしたね。舞もとてもキレイでした！

さて、今福さんとKayさんのコラボレーションです！太鼓とピアノではピンと来ないという方もおいででしょうが、これがとっても面白い組み合わせになりました！なんというか言葉にならない、迫力、強い、優しい、深い、早い、合う…どんな言葉を使っても言い表せないほどの新しい感動がありました！



最後には「日本海幻想」という、大太鼓での演奏。これもなんともいえない強さ、荒さ、優しさ、深さがあり、みなさん瞬きも忘れるほどに見入っていました！最後にはステージを飛び出し、会場まで今福さんが上ってこられるという、こちらもなんと楽しい演出のもと、大きな拍手と共に今福さんのステージを終えました…と、思えば「アンコール」!!の手拍子が鳴り止みません！今福さんたちも慌てて準備をしていただきましたが、楽しいステージを終えることができました。



そして最後には、実行委員会メンバーが全員ステージに上がり、イベントの趣旨、発足した経緯をお話しました。「出演者のみなさん、ご協賛いただいた各社のみなさん、個人の方のみなさん、当日手伝ってくれたスタッフのみなさん、そして、熊本いいくに会の方のみなさん、ありがとうございました！」と、全員でお礼を述べ、お客様の拍手を全身に受けながら、ステージを後にしました。



最後の撤収は、本当に遅くまでお疲れ様でした！寒い中、外の駐車場係を進んで引き受けたり、すすんで買出しに行ったりと、「この祭を成功させたい！」という思いが、このような素晴らしい祭を作り上げたんだと思います。最後には、実行委員、当日スタッフのみなさん記念撮影！みんな笑顔で祭を終えることが出来ましたね！本当にお疲れ様でした！



みなさまのご協力により、青年会の初イベント「熊本暮らし人祭 第一回 泗水太鼓の共鳴祭」を無事、終わることが出来ました、初めてのイベントということもあり、多々ご心配、ご迷惑をお掛けしたと思います。しかし、彼らの思いが、今後熊本全土に響き、そして継ぎの世代の熊本を創っていく力になる事と思います。今後も、若者たちのチャレンジをサポートしていき、このような若者を育成する場としての熊本いいくに会として、様々な活動を応援していきます！ご協賛いただいた皆さま、また当日見に来てくださった皆さま、ご指導いただきました皆様、心よりお礼申し上げます。本当に、ありがとうございました！